

鋼製仮設防護柵

バルカンバリア



バルカンバリア 4m ジャッキ・ホイール付



ピン接続による連結



東名高速道路 路肩舗装改良工事でのバルカンバリア

特長

- 高速道路上で作業をする際の交通規制において、通行車両の侵入防止対策として有効
⇒ お客さまの安全とともに、規制内で働く方の安全を確保します。
⇒ 安全な作業空間で作業の効率性もアップします。
- コンクリート製同種製品に比べ扱いやすく、設置後の平行移動も容易で短時間で規制の切替えが可能
⇒ 1基4m製品が約470kg(コンクリート製比17%)で、準備作業も効率的に行えます。
⇒ 専用装置VTAを装着したホイールローダー等で、バルカンバリアを3.5m程度平行移動させることが可能です。
- 工事用車両出入り口の開閉も容易
⇒ 出入り口部はキャスターを装着したバルカンバリアにより、人力で短時間に開閉可能です。
- 現場の状況によって固定式、移動式の使い分けが可能
⇒ 規制を長期間存置する場合は、専用アンカーで固定することにより、安全性が向上します。
- オプションも充実し運用の幅が拡大
⇒ 連結金具を用いることでバルカンバリアの端部を既設ガードレールや特殊コンクリート防護柵などと連結が可能です。
⇒ バルカンバリアに取り付ける矢印板(反射・LED)、視線誘導板、減光防止板など取付け金具も含め充実し、規制テープ一部や線形誘導部、車線分離帯部でも運用が可能です。

性能

・バルカンバリアは、アメリカの連邦道路管理局FHWAからアメリカ交通省の国家科学学会が定めた自動車衝突試験方法(NCHRP 350)TL-3, TL-4による評価基準を満たしていることが認証されています。
アンカーや所定の重量物に固定・連結することで、日本の防護柵設置基準のA種相当となります。

項目		アメリカ		日本
試験名称		NCHRP 350		防護柵の設置基準
		TL-3	TL-4	A種
大型車	重量		8t	25t
	衝突角度		15°	15°
	衝突速度		80km/h	45km/h
	衝撃度		132KJ	130KJ
小型車	重量	0.82t/8t	0.82t	1t
	衝突角度	20° /25°	20°	20°
	衝突速度	100km/h	100km/h	100km/h

製造

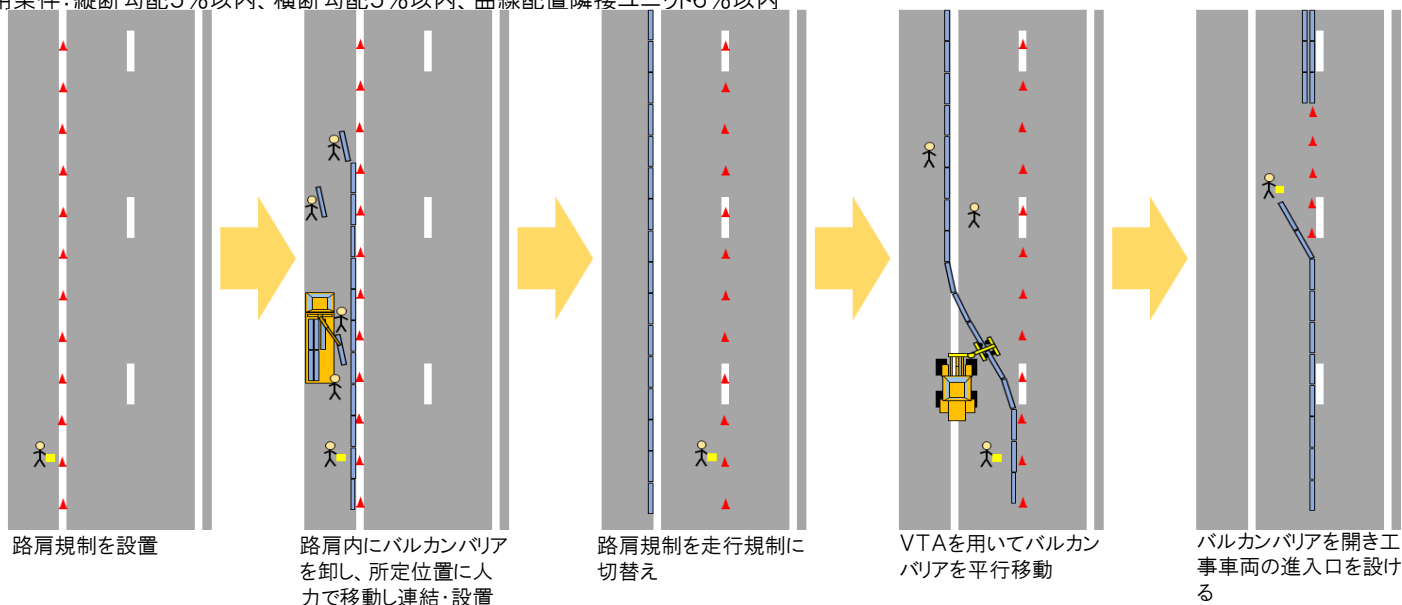
・バルカンバリアは、中国国内において中国国家標準「GB/T Q235B」及び「GB/T Q345B」に基づき製造されています。規格値は下表のとおりで、それぞれ日本の「JISSS400」、「JIS SS490」に相当します。

国	記号	機械的性質			化学成分				
		5<t≤16[mm](t=板厚)			C [%]	Si [%]	Mn [%]	P [%]	S [%]
		降伏強度 [N/mm ²]	引張強度 [N/mm ²]	伸び[%]					
中国	Q235B	235≤	370~500	26≤	≤0.20	≤0.35	≤1.40	≤0.045	≤0.045
	Q345B	345≤	470~630	21≤	≤0.20	≤0.50	≤1.70	≤0.035	≤0.035
日本	SS400	245≤	400~510	17≤				≤0.050	≤0.050
	SS490	285≤	490~610	15≤				≤0.050	≤0.050

運用方法

バルカンバリアの運用を下図に示します。

運用条件:縦断勾配5%以内、横断勾配5%以内、曲線配置隣接ユニット6%以内



販売店

中日本高速技術マーケティング株式会社

TEL 052-228-8151

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-3-31CK22キリン広小路ビル2階

FAX 052-228-8152

輸入代理店

株式会社日本ピーエムアール

TEL 03-3505-2301

〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目5-47

FAX 03-3505-5669